

常盤町・北村建具工業 窓には  
様々な大きさのカンナやノミが並  
べられています



上大口・二階の壁にはしっ  
くいで店の名前とカブが描  
かれています



中町・「本町通り」

往時、水郷地帯であった豊栄市。  
享保15(1730)年、阿賀野川を  
直接海へ切り落とした工事によっ  
て、豊栄市一帯の水位が下がり、  
多くの土地が生まれました。こう  
した土地と新潟砂丘の上に発展し  
た葛塚地区。

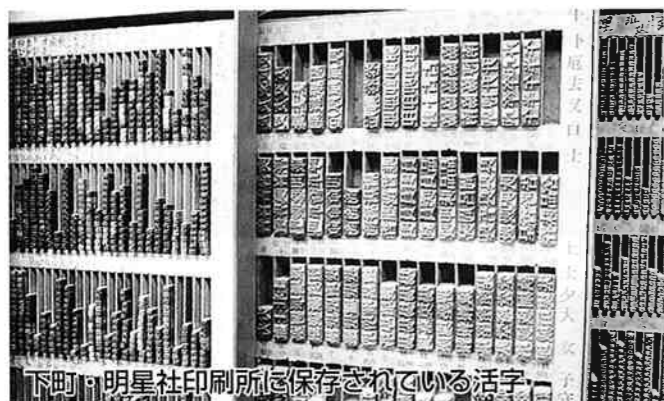
葛塚地区の礎となっている旧市  
街地は、江戸時代中期から、水  
郷地帯の河川交通の要衝、商業の  
まちとして発展。今でも、宝暦11  
(1761)年に開かれた「葛塚市」は、  
大変なにぎわいです。

昭和31(1960)年、JR白新線の  
全線が開通して、豊栄駅周辺も発  
展していきます。

新旧が混在し、現在も刻々と変  
化する葛塚地区。「街再発見」とし  
て、ここに改めて紹介します。

## 歴史を感じる 風景

## 新しさを感じる 風景



下町・明星社印刷所に保存されている活字



▲嘉山一丁目・  
小黒酒造

▲下町・内山理容  
所の独特な看板